

たんばユースチームが地域を盛り上げ 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム内に「SNS パネル」を設置!

1 SNSパネルの設置

丹波 2050 地域ビジョンで描いた地域の将来像の実現に向けて、令和4年7月に高校生・大学生・新社会人等で結成した「たんばユースチーム」。

チーム内で結成した「恐竜」をテーマに丹波地域への若年層誘客を目的としたグループが、10月15日開催の「ティラノサウルスレース in 丹波竜の里実行委員会」への参画に続く次の取組として、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会と連携し、丹波地域内の恐竜関連スポット3箇所に「SNS パネル」を設置しました。

観光客が旅の思い出としてSNSパネルを持って撮影し、それをSNS等で発信することで、丹波竜化石発見地の認知度向上や、若年層も含めたより多くの観光客の来訪を期待しています。

2 設置箇所

- ①丹波市立丹波竜化石工房ちーたんの館（丹波市山南町谷川 1110）
- ②元気村かみくげ（丹波市山南町上滝 1913-1）
- ③兵庫県立丹波並木道中央公園（丹波篠山市西古佐 90-1）



【SNS パネルを持って撮影するたんばユースチームメンバー】

3 「たんばユースチーム」の概要（R4.6.24 発表資料を参照）

- ①目的 丹波地域の次代を担う若者が、地域の将来に向けた提案や、事業の企画・実施、ネットワーク形成などの役割を担いながら地域づくりに参画し、将来の地域づくり活動リーダーとなる人材を育成
- ②メンバー 高校生、大学生、新社会人等で概ね30歳までの丹波地域に関わりのある37名
- ③グループ活動 観光グループや里山暮らしグループ、産業振興グループなど6つのグループに分かれて活動
- ④活動期間 第1期生として令和4・5年度の2カ年活動

【メンバーの構成】

区分	人数
高校生	12人
大学生・専門学生	5人
社会人	20人
（商工団体等）	（3人）
（教員等）	（4人）
（地域おこし協力隊）	（2人）
（丹波篠山市・丹波市・県民局）	（11人）
合計	37人

【直近の活動実績と今後の活動予定】

イベント(主なもの・予定含む)	時期	チーム内活動グループ
ティラノサウルスレースin丹波竜の里 (実行委員会の一員として企画段階から参画)	10月15日	観光グループ
SNSパネルの設置	順次設置	観光グループ
たんばっ子学びフェスタ (バーチャル・ゲーム体験ブース出展)	11月23日	産業振興グループ
竹ランタンづくり	11月頃～	里山暮らしグループ

発表者名 (担当者名)	連絡先電話番号
県民交流室次長 池田 みのり 総務防災課班長 (ビジョン・丹波の森担当) 阪本 明功	0795-73-3724